

# 東日本大震災復興支援 第44回女子全日本教員バスケットボール選手権大会 (第70回国民体育大会バスケットボール競技リハール大会)

女子1回戦

埼玉県教員女子 SAITAMA P&amp;C

57

13	—	16
12	—	17
19	—	19
13	—	21
—	—	—

73 滋賀教員

主審 森田将史

(埼玉県) ●

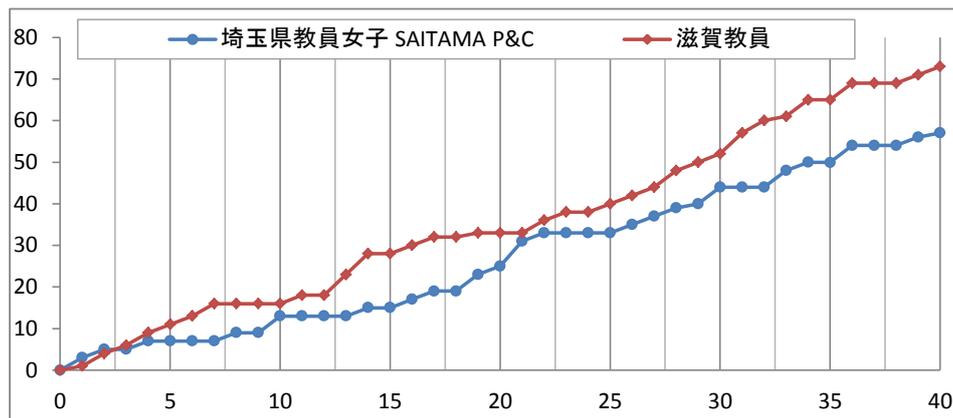
○ (滋賀県)

副審 湯浅真梨也



No. 11F-1 日時: 2014年8月11日(月) 9:30

会場: 海南市総合体育館Fコート



## 埼玉県教員女子 SAITAMA P&amp;C

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 内田 敦子 (C)	0	0	0	0	5	2	2
5	増子 友紀	-	-	-	-	-	-	-
6	雪野 祐実	-	-	-	-	-	-	-
7	* 早津 美香	4	0	2	0	2	3	6
8	當間 美加	11	0	4	3	3	1	1
9	津留崎 治子	-	-	-	-	-	-	-
10	橋本 千恵	1	0	0	1	1	1	0
11	* 坂本 秋子	10	0	4	2	1	5	1
12	* 小椋 恵	2	0	1	0	1	2	1
13	岸本 佳奈枝	6	0	3	0	0	1	1
14	* 武藤 由里	21	3	6	0	3	2	2
15	渡邊 舞	0	0	0	0	0	0	0
16	安達 有那	0	0	0	0	0	0	1
17	泉 利恵	2	0	1	0	0	1	1
18	小野寺 里枝	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	内田 敦子							
合計		57	3	21	6	16	18	16

## 滋賀教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	福地 照美 (C)	4	0	2	0	2	1	1
5	* 藤沢 巳加	12	2	2	2	3	4	3
6	北脇 麻衣	-	-	-	-	-	-	-
7	河村 優香	-	-	-	-	-	-	-
8	山口 詩乃	2	0	1	0	5	0	1
9	* 藤野 友加	12	3	1	1	1	2	5
10	* 安田 智恵	12	2	2	2	3	2	2
11	松田 知美	-	-	-	-	-	-	-
12	田中 早貴	-	-	-	-	-	-	-
13	川島 美沙希	-	-	-	-	-	-	-
14	田中 沙季	-	-	-	-	-	-	-
15	* 稲田 菜	18	0	9	0	1	4	7
16	北川 由香里	0	0	0	0	1	0	0
17	* 増子 こずえ	13	0	5	3	4	12	1
18	柿町 理紗	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	足立 亮							
合計		73	7	22	8	20	25	20

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

## 戦評

1回戦、埼玉県教員女子SAITAMA P&C対滋賀教員。両チームともマンツーマンでスタート。埼玉は#17、#8の長身を活かしたインサイドからの攻めを展開した。滋賀は#9のアウトサイド、#17のインサイドを起点としたオフェンス。1ピリオドは互角の戦いであったが、3Pで得点を重ねた滋賀が13-16とリードする。2ピリオド、滋賀#17のオフェンスリバウンド#15、#5のスティールにより残り6分で10点差がつく。埼玉はたまたまタイムアウトを取るが、流れは変わらず15点差まで開く。このまま滋賀のペースかと思われたが、埼玉は残り4分から#11を中心に#8、#12とリング下での競り合いに勝ち、25-33まで追いつけた。

後半開始直後、埼玉の#14の2本連続の3Pとミドルシュートにより3点差まで詰め寄る。一方滋賀も#5の3Pで突き放そうとする。一気に逆転したい埼玉だが、滋賀の#15のドライブインやオフェンスリバウンドなどの活躍により、詰め切れない。3ピリオドを44-52で終える。4ピリオド開始直後、滋賀#5の3P、#9の速攻、#10の3Pの連続得点により44-60と試合を決定づける。埼玉は残り4分からディフェンスをオールコートマンツーマンに変え、#11のミドルシュートを中心に追いつけを図るが、滋賀も#9のドライブインから#15へのあわせなど巧みに得点を重ね、16点差で粘る埼玉を振り切った。

滋賀が速攻をからめ、テンポのいい試合運びで逃げ切り2回戦に駒を進めた。

記事者	大江 拓史 (所属) 和歌山県バスケットボール協会
-----	---------------------------